

ローカルルールひな型 G-1

「プレーヤーがストロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド（モデルとロフトで識別される）を持つものでなければならない。

このリストは定期的に更新され、RandA.org で閲覧できる。

例外—1999 年より前のドライバーヘッド：1999 年より前に製造されたクラブヘッドを持つドライバーはこのローカルルールから免除される。

このローカルルールに違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格

適合ドライバーヘッドリストに掲載されていないドライバーを持ち運んでいるだけで、そのドライバーでストロークを行っていないのであれば、このローカルルールに基づく罰はない。」

ローカルルールひな型 G-2

「ストロークを行うとき、プレーヤーは 2010 年 1 月 1 日に施行された用具規則の溝とパンチマークの仕様に適合するクラブを使わなければならない。

現行のゴルフ規則への適合性がテストされたフェアウェイウッド、ハイブリッド、アイアン、ウェッジの用具データベースは RandA.org で閲覧できる。

このローカルルールに違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格

こうした溝とパンチマークの仕様に適合しないクラブを持ち運んでいるだけで、そのクラブでストロークを行っていないのであれば、このローカルルールに基づく罰はない。」

ローカルルールひな型 G-3

「ストロークを行うときに使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

このリストは定期的に更新され、RandA.org で閲覧できる。

このローカルルールに違反して最新のリストに掲載されていない球でストロークを行ったことに対する罰：失格」

ローカルルールひな型 G-6

「ラウンド中、プレーヤーやキャディーは動力付きの移動機器に乗車してはならない。ただし、委員会が認めた場合や、事後承認された場合を除く。

「ストロークと距離の罰に基づいてプレーする、あるいはプレーしたプレーヤーは動力付きの移動機器に乗車することが常に承認される。」

「プレーヤーとキャディーは「ホールを特定」と「ホールを特定」の間で送迎車に乗車することができる。」

ローカルルールの違反の罰：そのプレーヤーはこのローカルルールの違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。この違反がプレーするホールとホールの間で起きた場合、罰は次のホールに適用する。」

ローカルルールひな型 H-1.2

あるいは、プレーヤーがキャディーとして使用できる人について制限がある場合：

「規則 10.3 a は次のように修正される：プレーヤーはラウンド中に「禁止されるキャディーの種類を特定。例えば、親や保護者」を自分のキャディーとして使ってはならない。

ローカルルールの違反の罰：

- ・そのプレーヤーはそうしたキャディーに援助してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。
- ・違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。」